

第 125 号

育成会 会報

令和8年度版

発行所

一般社団法人
広島県手をつなぐ育成会

広島市西区打越町17-27
育成会総合福祉センター内
TEL (082)537-1773
FAX (082)225-7555
編集責任 金子麻由美

今年度の育成会の方向性

一般社団法人広島県手をつなぐ育成会会長 金子麻由美



皆様、日頃より
当会の活動に多大
なるご理解とご協
力を賜り、厚く御
礼申し上げます。

現在、当会は、会員の高齢化や学
齢期保護者の入会伸び悩みという共
通の課題に直面しています。この課題
を克服し、持続的な発展を目指すべ
く、今年度は以下の重点施策に注力
してまいります。

まずは次世代層へのアプローチで
す。ニーズに即した5回の研修会や1
回の親睦行事を企画し、第1回は又
村あおい氏を招いた講演会を開催し
ます。

また、これまで地域支部と施設保護
者会支部に分かれて懇談会をしてき
ましたが、ブロック毎に一緒に懇談会
を開催し地域の連携を強化します。

さらに、自転車ルール改正に伴う
「わかりやすい版」案内の周知や、メ
リットが増えた賛助会員の募集、活

発化する「本人活動」への支援体制づ
くりにも各支部で知恵をお貸しくだ
さい。

行事面では、今年度は福山市で
「広島県知的障害者福祉大会・はつ
らつ大会」を開催するほか、9月19
日(土)には、「全国手をつなぐ事業
所協議会全国
研修大会」を
広島市で開催
いたします。皆
様の温かい応
援をお願い申
し上げます。

成年後見制
度の改正案が
衆議院本会議
で可決される
など、私たち
を取り巻く環
境は変化してお
ります。「親
なき後」の不安



R8.5.31 定時総会にて

消や意思決定支援の充実は待ったな
しの課題です。今年度も「本人中心」
の視点を忘れず、行政や関係機関と

副会長就任のごあいさつ

広島県手をつなぐ育成会 副会長 副島 基嗣 (因島地域手をつなぐ育成会会長)

このたび、広島県手をつなぐ育成
会の副会長を拝命いたしました、副
島基嗣と申します。このような大切
な役割をお任せいただき、身の引き
締まる思いでおります。

手をつなぐ育成会が長年にわたつ
て築いてこられた、知的障害のある
方々とそのご家族への温かい支援の
歴史を、私もしっかりと受け継いで
まいりたいと思います。

副会長退任のごあいさつ

広島県手をつなぐ育成会 理事 岡田 雄幸 (三原市手をつなぐ育成会会長)

このたび、一身上の都合により広島
県手をつなぐ育成会副会長を退任す
ることとなりました。

在任中は、会員の皆様をはじめ、
関係機関・団体の皆様から温かいご
支援とご協力を賜り、厚く御礼申し
上げます。

副会長としての職責を担う中で、
育成会が果たす役割の重要性を改め
て実感するとともに、多くの方々と
の出会いや学びができましたことは、
私にとつてかけがえのない財産とな
りました。また、昨年、県育成会事務
局の方や現地実行委員の皆様と一緒
に企画・運営した第50回広島県知的
障害者福祉大会並びに第23回はつら

手を取り合い、活動を展開してまい
ります。今後とも忌憚のないご意見
をよろしくお願い申し上げます。

これからの時代、地域のつながり
がますます大切になっています。会
員の皆様はもちろん、地域社会とも
積極的に連携しながら、一人一人が
安心して暮らせる社会づくりに誠心
誠意取り組んでまいります。

まだまだ未熟な点もございます
が、どうか温かく見守っていただき
ますようお願い申し上げます。

つ大会(三原・竹原大会)は一生の思
い出として残っております。

十分に皆様のご期待にお応えでき
ませんでした。会員の皆様のご理
解とご支援のお陰で今日まで務める
ことができたことに、深く感謝
申し上げます。

今後は一役員として引き続き育成
会活動に関わり、障害のある方々と
そのご家族のより良い暮らしの実現
に向けて微力ながら尽力してまいり
ますのでよろしく願います。

結びに会員並びに関係者の皆様
のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申
上げ、退任のごあいさつとさせていただきます。

第51回広島県知的障害者福祉大会 福山大会 第24回はつらつ大会（本人大会） 福山大会 併催 福山手をつなぐ育成会発足70年記念大会

開催日時 令和8年10月4日（日） 9:30~15:00

開催場所 福山市沼隈サンパル（福山市沼隈町草深1890-4）

メインテーマ 「ここ（福山）からはじめよう!! 輝く未来へ」

サブテーマ ○ 一般大会「地域から広げる、共生社会と支援の輪」
○ はつらつ大会「伝えよう!! わたしたちの思い」

【大会内容】

《一般大会》

●記念講演

「これからの共生社会を考える」 講師 社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 理事長 寶子丸 周吾 様

●コンサート・講演

「君がくれたもの」 シンガーソングライター 関本 泰輝 様

「あなたに会うために生まれてきた～2人からの贈りもの～」 関本 里絵 様

《はつらつ大会》

●分科会① 行政との話合い

●分科会② 自分の思いを伝えよう

●分科会③ マジックショー

●一般大会合同コンサート・講演

●しゃべりバ

【大会日程】 9:00 9:30 10:15 11:30 13:00 14:30 15:00

一般大会			記念講演		コンサート・講演	
はつらつ 大会	受付	開会式	分科会①～③	昼休憩	コンサート・講演 しゃべりバ	閉会式

～ 出演者の紹介 ～

一般大会 記念講演 講師 社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 理事長 寶子丸 周吾 様



育成会活動をはじめ多くの方々の努力により、働く場や暮らしの場など、障害福祉の制度やサービスは大きく発展してきました。しかし、今日本は、急速な人口減少社会を迎え人材不足という新たな社会課題に直面しています。本講演では、これまでの障害福祉の歩みを振り返るとともに、外国人材の育成や国際事業などの実践を通して見えてきた未来への課題についてお話しします。障害のある人もない人も、日本人も外国人も、ともに支え合いながら暮らす共生社会の在り方について、皆様と一緒に考える機会としたいと思います。

コンサート シンガーソングライター 関本 泰輝 様



生まれつき脳性麻痺という体や声帯を思うように使うことができないハンディキャップを持ちながらも、独自の歌唱法で聞く人の心に癒しを届けてくれる奇跡の車いすシンガー。

14才から活動を開始し、関西のライブハウスを中心に精力的にライブ活動を行う。

2022年には、母親への感謝の気持ちを込めた名曲「Myself」を制作。後にこの楽曲がきっかけとなり、2023年12月にテイクエンタテインメントよりメジャーデビュー。メジャーデビューアルバム「僕が僕であること」には、レコード大賞企画賞受賞者であり、癒しの周波数528Hzの第一人者でもあるエイコン・ヒビノがサウンドプロデューサーとして参加。

素直な目線で歌った等身大の楽曲と、唯一無二の歌声で年代問わず幅広い層から支持されている。

はつらつ大会 第3分科会 マジックショー NPO法人 MAGIC FOR EVERYONE



私たちは、マジックショーなどのパフォーマンスを通して、子どもたちや福祉施設の利用者の方々へ文化芸術体験を届ける活動を行っているNPO法人です。福祉施設や教育機関などを中心に訪問し、笑顔と驚きの体験を届けることで、誰もが文化に触れられる社会を目指しています。

笑顔いっぱい強い絆を築ける大会に

第51回広島県知的障害者福祉大会福山大会 実行委員長 榎本 里子
(福山手をつなぐ育成会 理事長)

令和8年10月4日(日)、福山市沼隈サンパルホールにて、「広島県知的障害者福祉大会・はつらつ大会」として、福山では初めて開催いたします。

住み慣れた地域で、幸せで安心できる生活を送るためには、様々な関係機関や人とのつながりが大切です。ところが、支援をしてくださる人材不足が大きな問題になっています。午前中は「ゼノ」少年牧場の理事長、寶子丸周吾さんから、海外からの人材育成と、信頼関係を構築することについてのご講演を予定しています。午後からは、脳性麻痺がある車いすユーザーのシンガーソングライター関本泰輝さんのコンサートと、お母様のご講演を予定しています。

はつらつ大会では、本人さん主体で①行政との話し合い②自分の思いを伝えよう③マジックショーを計画し、午後は、「コンサート」か「しゃべりバ」を選べるようになっています。

また、今年、当育成会は70年を迎えました。これまで支えていただいた皆様に感謝申し上げます。

ここ福山から、皆さんとつないだ手がさらに広がり、笑顔いっぱい強い絆となれるように、役員一同多くのご参加をお待ちしています。

福山手をつなぐ育成会の活動紹介

福山手をつなぐ育成会は、1955年広島県で最初の親の会「福山市手をつなぐ親の会」として発足しました。今年度の県大会に「発足70年記念大会」として併催させていただくことになりました。

市内の事業所にご協力いただき「事業所説明会」や「将来の住まいと生活についての勉強会」などの研修会を開催しています。また、毎月「ふくいくカフェ」を開催し、悩み事の相談やちょっと聞いてほしい話をして、参加された方が笑顔で帰られるように願い行っています。

障がいのある方の「20歳を祝う会」では、家族や支援者でお祝いをしています。

知的障がい理解・啓発活動「びんご隊」も神辺育成会と協力しながら活動の場を広げています。

福山手をつなぐ育成会は、会員皆で参加できる楽しい行事や必要に応じて勉強会の開催をして我が子、またきょうだいが将来に向けて誰もが幸せで安心できる社会福祉を目指す礎となるよう今後も活動していきたいです。

「ばらのまち福山」で待ってます

第24回はつらつ大会現地運営委員長 岡本 仁
(福山仲良し会会長)

今年のはつらつ大会は、「ばらのまち福山」で10月4日(日曜日)に福山市沼隈サンパルで開催することになりました。ぜひご参加ください。お待ちしております。



今年の日帰り旅行 (R8. 6. 14)
岡山県キリンビール工場見学

福山仲良し会の活動

福山仲良し会は、現在56名で活動しています。

活動は、春の遠足、調理実習、清掃ボランティア、カラオケ会、ボウリング、日帰り旅行、新年会等、様々な行事を本人役員を中心に企画し活動をしています。

今年の日帰り旅行は、6月14日に総勢21名で岡山県のキリンビール工場見学、備前焼体験、日本一のだしがしやへ行ってきました。

また、育成会の全国大会、中国・四国大会(すまいる大会)、県大会(はつらつ大会)、そして東部地区球技大会、スポーツ大会、ボウリンピックなどへも積極的に参加しています。

今年の日帰り旅行 (R7. 9. 21) 姫路科学館

全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会広島大会に向けて

広島県障害者福祉事業所協議会 会長 春木 強

待ちに待った「全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会広島大会」まで、あと2か月半を切りました。準備は着々と進んでいます。全国大会に向けて見えてきた課題や、広島大会終了後の課題など広島県障害者福祉事業所協議会として取り組まなければならないことが多くあります。

運営にも協力を呼び掛け、広島県障害者福祉事業所協議会全体で、この全国大会を盛り上げていきます。広島大会を成功裡に終えたのちに、その後も成長を続ける活動を目指し、一歩ずつ誠実に取り組んでいきます。

「みんなで広島にこうやあ！」
「まっとうるけんね！」

しかしながらこの5年間、長く活動休止状態、解散してもおかしくなかった広島県障害者福祉事業所協議会が「G7応援フェア（きらきらフェア）」を皮切りに「事業所見学会」、「若手・管理者部会の活動」、「元山淳先生のスーパーバイズ」、「森木聡人先生の虐待防止研修」、「情報交換会」と多数の企画を実施、14か所まで減少していた加盟事業所を18か所まで増加、減少に歯止めをかけることができたことは、一定の成果を上げたと思負しています。

これから広島大会に向け、参加者（目標…中四国で100名）・協賛金（目標…68万円）集めを広島県障害者福祉事業所協議会三役が中心となつて行うことや、加盟事業所にも実行委員や大会当日の



「広島・厳島の鳥居」
作画 社会福祉法人やぎ・亀山さくら園 三浦大地

令和8年度全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会
広島大会
思いをつなぐ
… 未来の君へ
行こう広島へ
～夢をかなえる魅力のある事業所を目指して～
令和8年9月19日（土）
合人社ウエンディひと・まちプラザ
（広島市まちづくり市民交流プラザ）
主催 全国手をつなぐ事業所協議会
共催 全国手をつなぐ事業所協議会中国・四国ブロック
広島県障害者福祉事業所協議会
一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会
一般社団法人広島県手をつなぐ育成会

今年も開催☆第3回みんなかがやけ！きらきらフェア

社会福祉法人やぎ 八木園 管理者 三吉 真子

来る7月4日（土）に第3回みんなかがやけ！きらきらフェアが多くの皆様のお陰で開催することが決定いたしました。広島県障害者福祉事業所協議会をはじめ、多くの皆様のお力添えのお陰で、今年も盛大に開催でき、感謝、感謝です。

さて、私たち障害者施設で働く仲間たちは、それぞれの事業所でそれぞれの個性を発揮しながら、それぞれの力量で作業や活動に従事しています。集う場所は違いますが、『働きたい』『仲間と楽しみたい』『誰かの役に立ちたい』という気持ちは共通しており、日々笑顔で、時には涙もしながら社会人を全うしてきています。イベントが大好きです。お客様に自信を持って商品をお届けできます。ステージ発表でも魅了できます。その機会が、きらきらフェアでもあります。少し緊張もするかもしれませんが、『みんなかがやけ！』の言葉どおり、当日は誰もがきらきらとした表情で過ごしてくれることでしょう。

できること、できないこと、色々あるでしょう。しかし、きらきらフェアでは誰もが主人公になれるように、ど

んな人でもスポットライトが当たるように、みんなの努力を地域の方へ届けたいという思いを胸に、実行委員をはじめ、職員も一生懸命に力を出し切っております。広島県の中心部でもある、広島駅の地下広場で大きなイベントができること、どれだけありがたいことでしょうか。多くのお客様にご来場していただき、商品を手につけていただく、声を掛けていただく、これだけで明日への励みになります。そして、今後きらきらフェアが続いていく大きな糧となります。当日は、皆さんが笑顔の主人公となり、『きらきらかがやける姿』を見ることができののを大いに期待しております。そして、『きらきらフェア』が当たり前のようになり毎年開催できるよう、これからも尽力いたしたいと身を引き締めております。

みんなかがやけ！
きらきらフェア
日時 令和8年7月4日（土）
10時～15時 まで
場所 広島駅 南口 地下広場
事業所等紹介
ステージ発表
作品展
主 催 広島県手をつなぐ協議会、広島県障害者福祉事業所協議会
共 催 広島県知事障害者生活支援センター、（一社）全国障害者福祉協会広島県協議会
後 援 広島県、広島市
協 賛 入江教育福祉（株）、ジェイアイ・ウェスト・広島（株）、ゼン・広島（株）
お問い合わせ先 社会福祉法人やぎ 八木園 三吉 真子

「二つずつ大切に寄り添いながら」～今年度の活動部会～

広島県手をつなぐ育成会活動部会 中澤 恵美子
(廿日市市手をつなぐ育成会未来十会議代表)

令和8年度の活動部会では、皆様の暮らしに寄り添う全6回の「ある・在る・有るシリーズ」を企画しております。

第1回目は「卒業後の暮らし～お金のこと・年金・福祉サービス・制度～」というテーマで、全国手をつなぐ育成会連合会の又村あおい様をお迎えし、「学校卒業後の豊かな暮らしを求めて(仮題)」の演題でご講演いただき、保護者の方々の生の声を聞くシンポジウムも開催いたします。

また、秋には自然の中でアーチェリー体験やバーベキューを楽しみながら、講師や保護者同士で和やかに意見交換を行う企画も進行中です。その他にも皆様のお役に立てるイベントを鋭意企画しております。

差し伸べられる手を必要としている方々にこの声が届くことを祈りつつ、少しずつ、二つずつ大切に寄り添いながら活動してまいります。「みんなが生きやすい世の中」へと未来が近づいていると信じて進んでゆく所存です。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

ある・在る・有るシリーズ 全6回シリーズ(予定)

- (1) 第1回 「卒業後の暮らし」～お金のこと・年金・福祉サービス・制度～
- (2) 第2回 進路～仕事をどう選ぶか～
- (3) 第3回 在学中にしておきたいこと～在学中に何が大切か～
- (4) 第4回 発達障害のある方の中学校卒業後の進路
- (5) 第5回 学齢期からの性
- (6) 第6回 アーチェリー体験とバーベキュー～親子でお楽しみ会～

※日程など決まり次第支部を通して情報発信いたします。また、広島県手をつなぐ育成会のホームページにも掲載いたしますのでご覧ください。

顔の見える関係づくりを、ブロック懇談会の開催について

広島県手をつなぐ育成会 副会長 高下 美智江

広島県手をつなぐ育成会の総会後に地域支部と施設支部に分かれて懇談会を開催しています。しかし、時間も短く、現地まで行くには遠いと感じる方も多いのではないのでしょうか。そこで、今年は近隣市町にて「ブロック懇談会」を開催いたします。それぞれの活動状況や課題について話し合い、1支部では難しい研修会や交流会も、近隣支部で協力すればできるのではないのでしょうか。

これらのことを目的に、リモート会議も積極的に取り入れながら、顔の見える話し合いがしたいです。第1回目は、昨年度協力して県大会を行った三原・竹原地区を中心に、尾三中央圏域で7月25日(土)午前中に開催いたします。該当地域の育成会支部には、詳しいご案内をさせていただきます。

次の開催も楽しみにしてください。

「相談会・おしゃべり会」今年も開催をお待ちしております!

広島県手をつなぐ育成会 副会長 柏田 潤子

地域育成会、施設保護者会の皆様、「新会員が入らない、会の継続が難しい。」などのお悩みはありませんか。会の活動を活性化する起爆剤として、「相談会・おしゃべり会」を開催してみませんか。この数年、講師としてお邪魔させていただき、皆さんが困りごとや悩み、知りたいことを共有し、自由な語り合

「自分だけが悩んでいたのではないと気が楽になった」「子どものためにできることを頑張っていきたいと思った」「今回と同じような会をしていただけたら、また参加します」と、毎年リピートされる会もあります。

いの中で良い方向を見つけ出し、元気になられて笑顔になる姿をたくさん見えました。アンケートでは、「最新の情報が聴けて良かった」

お申し込みは、まずはお声掛けください。講師の選定を含め、お手続き等は全面的にお手伝いさせていただきます。「〇〇について学びたい」といったご要望にもお応えします。奮ってご応募ください。

ホームページ、リニューアル！

広島県手をつなぐ育成会のホームページをリニューアルしました。

今まで以上に様々な情報をできるだけリアルタイムに掲載していきますので、会員の皆様は情報ツールとしてぜひご利用ください。

また、掲載希望がありましたら、お気軽に県育成会事務局までご連絡ください。



ホームページのQRコードです
スマホをかざしてみてください

サッカー観戦と目録の贈呈式

令和8年3月28日（土）ピースウイング広島にて、総勢150名でサンフレッチェ広島レジーナの観戦を行いました。レジーナの勝利に加え、シーズン最後の試合ということで様々なイベントも行われ、とても満足した観戦となりました。いただいた感想には「育成会の企画だから親子で観戦できた」など嬉しい言葉がたくさんありました。

また今年度も、生命保険協会広島県協会様から30万円のご寄付をいただくことが決定し、6月1日（月）西原和也事務局長様が来所され目録の贈呈式を行いました。本当にありがとうございます。

今年度はどんな企画にしようか、今から色々考えています。「このスポーツを観戦したい」等の希望がありましたら、県育成会までご意見をお寄せください。



寄付金の目録の贈呈式。
毎年ありがとうございます。



おそろいのユニフォームの配付もあり、
一体感のある応援で盛り上がりました。

育成会の保険制度について

問合せ先：広島県手をつなぐ育成会
事務局 082-537-1773

広島県手をつなぐ育成会には、互助制度と生活サポート総合補償制度の2種類の保険があり、どちらの制度にも加入することができます。

いずれも、知的障害者に特化した保険で、ご加入に際し、健康診断や医師の診察は必要ありません。育成会の会員であれば、既往症をお持ちの方でもご加入できます。

入院補償（一部対象外のプランあり）、傷害（ケガ）の補償、他人への損害賠償がセットになった保険となっています。

それぞれの制度には、次のような特徴がありますが、知的障害者が少しでも安全・安心して暮らせるような保険となっていますので、比較表を参考のうえ、ご加入をご検討ください。

○互助制度

保護者と同居されている方、対象者が未成年の方について比較的保険料も安くお勧めいたします。ただし、施設入所者、グループホーム利用者は、他人への損害賠償が保障されない可能性が高く、施設入所者等で、対人・対物事故の可能性のある方にはお勧めできません。

○生活サポート総合補償制度

他人への損害賠償補償は、すべての加入者に補償されており、特に施設入所者等がその施設内で物損事故を起こした場合は、管理義務者の有無を問わず、補償されます。また、各補償も充実しており、弁護士費用・病気で死亡した時の補償がされるプランもあります。ただし、保険料も補償の内容により高額になっています。